

グリーンイノベーションに係る方向性等について

平成24年6月4日

国土交通省

○「重点的取組の検討の視点」により、国土交通省のグリーンイノベーションに係る施策の見直し・新たな取組の可能性を踏まえ、検討を行った。

○国土交通省としては、引き続き自然と共生し持続可能な環境・エネルギー先進国の実現を目指しており、昨年度と同様に政策課題を解決するための施策、特に下記の赤枠に関連する施策を進めていくこととしたい。

(平成24年度アクションプランの内容)

目指すべき社会の姿	政策課題	重点的取組
自然と共生し持続可能な環境・エネルギー先進国	クリーンエネルギー供給の安定確保	技術革新による再生可能エネルギーの飛躍的拡大
	分散エネルギーシステムの拡充	革新的なエネルギー創出・蓄積技術の研究開発
		エネルギーマネジメントのスマート化
	エネルギー利用の革新	技術革新による消費エネルギーの飛躍的削減
	社会インフラのグリーン化	地域特性に応じた自然共生型のまちづくり

社会資本整備重点計画における方向性

中長期的な展望としての視点の1つである「国や地球規模の大きな環境変化、人口構造等の変化への対応」を踏まえ、計画期間における重点目標の1つとして、「持続可能で活力ある国土・地域づくりを実現する」を定める方向で、社会資本整備重点計画を策定する予定。

重点目標「持続可能で活力ある国土・地域づくりを実現する」に該当する社会資本整備としては、例えば、以下が明記されている。

- 未利用エネルギー・再生可能エネルギーの利用や省エネ化の促進
- 住宅・建築物や自動車のCO₂排出抑制

国土交通省技術基本計画における方向性

社会資本整備重点計画の重点目標である「持続可能で活力ある国土・地域づくりを実現する」を踏まえ、重点的に取り組むべき技術研究開発を明示する方向で、新たな国土交通省技術基本計画を策定する予定

■クリーンエネルギー供給の安定確保
(技術革新による再生可能エネルギーの飛躍的拡大)

○風力発電の拡大に係る取組

■エネルギー利用の革新
(技術革新による消費エネルギーの飛躍的削減)

○住宅のエネルギー消費削減に係る取組

■社会インフラのグリーン化
(地域特性に応じた自然共生型のまちづくり)

○社会的・公共的インフラとしての地球観測、予測、統合解析システムに係る取組

○気候変動に対応した災害対応技術(気象・災害の監視・予測)

○建設材料・建設技術のグリーン化